

群馬県の自然

群馬県は、関東平野の北西部に位置し、平野部から山岳地帯までの変化に富んだ自然が特徴です。

尾瀬

尾瀬は、群馬県、福島県、新潟県、栃木県の4県にまたがる国立公園です。ほとんど人の手が加えられていない森林や、大きな滝、珍しい岩石でできた山など、すばらしい景色が楽しめるほか、貴重な生物や植物が生きています。このような自然を守るため、自然保護運動への取り組みも活発に行われています。

また、国の「特別天然記念物」に指定されているほか、「ラムサール条約湿地」にも登録されています。

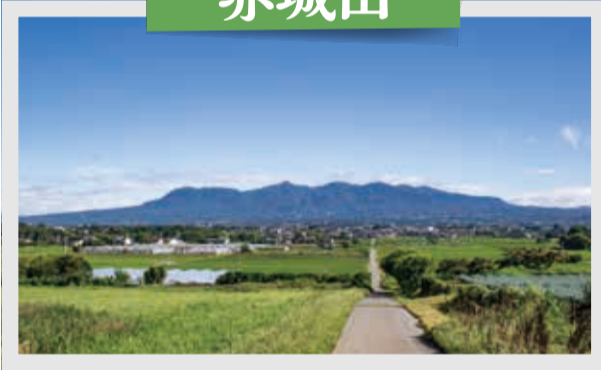


上毛三山

あかぎやま はるなさん みょうぎさん
 赤城山・榛名山・妙義山の三つの山を総称して「上毛三山」といい、群馬県民のふるさとの山として親しまれています。

「裾野は長し」と県民に愛される

あかぎやま 赤城山



【標高1,828メートル】

長い裾野を広げた姿が美しい赤城山は、日本百名山、日本百景の一つにも選ばれています。実は一つの山ではなく、最高峰である黒檜山をはじめ、駒ヶ岳・地蔵岳・長七郎山・鍋割山などの総称です。

パワースポット「榛名神社」を抱える

はるなさん 榛名山



【標高1,449メートル】

火山活動によってできた榛名湖と榛名富士を中心に、掃部ヶ岳や烏帽子岳などの外輪山が取り囲む榛名山。中腹にある榛名神社は関東有数のパワースポットとしても知られています。

「日本三大奇勝」の

みょうぎさん 妙義山



【標高1,103メートル】

国の名勝で日本百景にも選ばれている妙義山は、耶馬溪(大分)、寒霞溪(香川)と並び、「日本三大奇勝」とされています。奇勝とは、奇妙で優れた景色のことです。

利根川

みなかみ町の大水上山を源流とする利根川は、群馬県・栃木県・茨城県・埼玉県・千葉県・東京都を流域とし、その流域面積は約16,840平方キロメートルで、日本一を誇ります。流域とは、川に雨水が集まる範囲のことです。



利根川の流域

